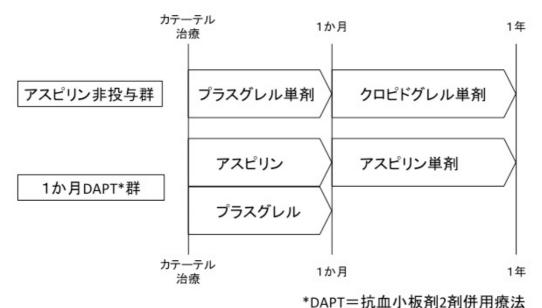
当院で XienceTM(ザイエンス)ステントを用いて 心臓力テーテル治療を受けられた患者さんへのお知らせ

当院は京都大学医学部附属病院が中心となって施行している多施設共同研究「エベロリムス溶出性コバルトクロムステント留置後の抗血小板療法を P2Y12 阻害薬単剤とすることの安全性を評価する研究 (STOPDAPT-3)」に参加しており、ザイエンスステントを用いて心臓カテーテル治療を受けられ、研究参加の基準に該当する患者さんに参加のお願いをしております。本研究では該当する患者さんには担当医より研究の説明をさせていただき、カテーテル治療前に下記の通り2つの異なる抗血小板治療に割付けを行い、経過観察を行います。



この研究では、ザイエンスステントを用いて心臓カテーテル治療をされているが、この研究に参加されない患者さんがどのような方々であるかを調べるため、本研究に割り付け参加されない患者さんに対しても、カテーテル治療を受けられた時点での患者情報を収集(スクリーニング登録)しております。具体的な項目は以下の通りです。スクリーニング登録される患者さんは治療後・退院後の経過についての情報収集は行いません。

氏名(参加施設でのみ閲覧可)、年齢、性別、身長、体重、診断名、心原性ショック、補助循環装置、高出血リスクの有無、高血圧の有無、糖尿病の有無(インスリン、経口薬、食事療法)、心筋梗塞既往の有無、脳卒中の既往(脳梗塞、脳出血)、血清クレアチニン値、透析の有無、心房細動の有無、経口抗凝固療法の有無、心臓力テーテル治療の既往、第1世代薬剤溶出性ステント留置の既往、生体吸収性ステント留置の既往、心不全の既往の有無、末梢血管・大動脈疾患の有無、喫煙の有無、多枝治療の有無、治療病変数、治療対象病変部位、ステント本数・サイズ、外科手術予定の有無、および予定の抗血小板剤2剤投与期間

研究で収集された情報は他施設からは氏名が見えないよう匿名化され、アクセス制限のかかったインターネット上のデータベースに集積されます。個人情報保護の観点から情報収集とその管理について十分に注意して行います。本研究の研究期間は2021年●月●日(承認日)から4年間(登録期間は2年間)であり、倫理委員会の審査を受け研究機関の長の許可を得て施行されています。本研究の参加施設および研究担当者は別紙の通りです。

スクリーニング登録される該当の患者さんには担当医より口頭でお知らせするようにしておりますが、情報の登録については拒否の機会が保障されます。この件について問い合わせがある場合は下記連絡先までお問い合わせください。

STOPDAPT-3 研究ホームページ: https://jrct.niph.go.jp/研究責任者: 京都大学医学部附属病院 循環器内科 木村 剛

研究事務局:一般財団法人 生産開発科学研究所

研究担当 :小倉記念病院 循環器内科 主任部長 安藤 献児、部長 道明 武範

問い合わせ先:循環器内科 093-511-2000(代表)

「エベロリムス溶出性コバルトクロムステント留置後の抗血小板療法を P2Y12 阻害薬単剤とすることの安全性を評価する研究(STOPDAPT-3)」 研究参加施設および責任者名一覧

〈北海道〉

手稲渓仁会病院 (廣上貢) 恵み野病院(牧口展子)

華岡青洲記念病院(華岡慶一) 北光記念病院(野崎洋一)

〈青森県〉

弘前大学医学部附属病院(富田泰史)

〈岩手県〉

岩手医科大学附属病院(森野禎浩)

〈宮城県〉

仙台厚生病院(伊澤毅)

東北医科薬科大学病院(小丸達也)

〈茨城県〉

水戸済生会総合病院(大平晃司)

〈埼玉県〉

かわぐち心臓呼吸器病院(徳山榮男)

上尾中央総合病院(緒方信彦)

〈東京都〉

三井記念病院(田邉健吾) 虎の門病院 (児玉隆秀)

昭和大学江東豊洲病院(若林公平) 東京女子医科大学病院(山口淳一)

総合東京病院(中野雅嗣)

帝京大学医学部附属病院(上妻謙)

榊原記念病院(七里守)

東京都立多摩総合医療センター(田中博之)

みなみ野循環器病院(幡芳樹) 東大和病院(加藤隆一)

〈袖奈川県〉

聖マリアンナ医科大学病院(明石嘉浩)

横浜労災病院(柚本和彦) 昭和大学藤が丘病院(鈴木洋)

横浜市立大学附属市民総合医療センター(日比潔)

北里大学病院 (阿古潤哉) 平塚共済病院(大西祐子)

東海大学医学部付属病院(伊苅裕二)

〈福井県〉

福井大学医学部附属病院(宇隨弘泰)

(岐阜県)

岐阜県総合医療センター(岩間眞)

大垣市民病院 (森島逸郎)

〈静岡県〉

順天堂大学医学部附属静岡病院(諏訪哲)

静岡県立総合病院(坂本裕樹) 静岡済生会総合病院(山田実)

〈愛知県〉

名古屋掖済会病院(加藤俊昭) 名古屋第二赤十字病院(吉田路加) 半田市立半田病院(鈴木進)

(三重県

松阪中央総合病院(谷川高士)

〈滋賀県〉

大津赤十字病院(貝谷和昭)

〈京都府〉

京都大学医学部附属病院(木村剛)

宇治徳洲会病院(松岡俊三) 京都医療センター(阿部充) 三菱京都病院(横松孝史)

k大阪府>

北野病院(猪子森明) 大阪赤十字病院(稲田司)

大阪急性期・総合医療センター(渡部徹也)

枚方公済病院(北口勝司) 近畿大学病院(中澤学) 耳原総合病院(石原昭三) 大阪労災病院(西野雅巳)

〈兵庫県〉

神戸市立医療センター中央市民病院(木下愼) 兵庫県立姫路循環器病センター(高谷具史)

ツカザキ病院(楠山貴教)

〈奈良県〉

近畿大学奈良病院(東儀圭則)

高井病院(西田育功)

天理よろづ相談所病院(田村俊寛)

〈和歌山県〉

日本赤十字社和歌山医療センター(渡辺大基) 和歌山県立医科大学附属病院(赤阪隆史)

〈岡山県〉

岡山医療センター(宗政充) 倉敷中央病院 (門田一繁)

(広島県)

広島市立広島市民病院(塩出宣雄) 広島大学病院(中野由紀子)

⟨山□県⟩

徳山中央病院(分山隆敏) 下関市立市民病院(金子武生)

〈徳島県〉

徳島大学病院(若槻哲三) 徳島赤十字病院(岸宏一)

〈香川県〉

香川県立中央病院(土井正行)

〈愛媛県〉

愛媛県立中央病院(岡山英樹)

(高知県)

近森病院(川井和哉)

〈福岡県〉

小倉記念病院(安藤献児) 飯塚病院(井上修二朗)

(能太県)

熊本大学病院(辻田賢一) 熊本労災病院(阿部浩二)

全 51 施設

令和2年9月